

キャラクター名 日野之 荷呑 (ひのの にとん)	プレイヤー名
-----------------------------	--------

シンドローム	モルフェウス ブラックドッグ		ワークス	ドライバー	カヴァー	
	オプション		年齢	65歳	性別	女
覚醒	渴望	衝動	闘争	初期侵食率	33	%
出自		経験		邂逅		

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	35
肉体	3	1	3			7	行動値	7
感覚	3	0	0			3	(非装備時)	7
精神	1	0	0			1	戦闘移動	12
社会	1	0	0			1	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC			交渉		1
回避			知覚			意志	1		調達		
運転 :すべての乗り物	4		芸術 :			知識 :			情報 : 噂話	1	
運転 :			芸術 :			知識 :			情報 :		
運転 :			芸術 :			知識 :			情報 :		
運転 :			芸術 :			知識 :			情報 :		
運転 :			芸術 :			知識 :			情報 :		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
フォールンヴィークル ツーデフ	運転	7r+4		13		装甲値:13、行動:-3、全力移動:300m、搭乗している間、あらゆる判定ダイス+1個する。
アタシのドラテクを拝みな!!!	運転	13r+4		13		メカニカルアクション+イオノクラフト+搭乗
ランデブーと洒落込もうじゃないか!	運転	16r+4		13		コンセ+巨匠の記憶 (+ヴィーグル)
						コンセ+巨匠の記憶 (+ヴィーグル+トゥルースサイト)

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
トゥルースサイト					
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	タス	消費
秘密兵器《トイボックス》	P	N			
アッシュローズ	P 慈愛	N 悔悟			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
最大財産P:	2	残り財産P:			

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト:モルフェウス	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果:	C値-LV(下限値7)							
巨匠の記憶	5	2	メジャー	-	-	-	-	
効果:	<<運転:>><<芸術:>><<知識:>><<情報:>>と組み合わせられる。組み合わせた判定のダイスを+LV個する。							
イオノクラフト	1	1	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	飛行状態で戦闘移動を行う。移動距離を+[LV*2]する。							
メカニカルアクション	1	2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	マイナーアクションで行える、エフェクト以外の行動をひとつ行う。1シーンLV回まで。							
加速装置	3	2	セットアップ	至近	自身	自動	-	
効果:	ラウンド間、【行動値】を+[LV*4]する。							
成分分析	1	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果:	物体の構成要素を瞬時に割り出し、そこに含まれている元素とその性質を正確に把握するエフェクト。							
テクスチャーチェンジ	1	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果:	機能を維持したまま、物品の外見を変更する。所持しているアイテムからひとつ選択する。選択したアイテムの外見を、あなたの思いのままに変更する。どのように外見を変化させても、データは変更されない。							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

「運転の事ならこの日野之プロに任せときな！」
「あっぱはは！やっぱ走るの爽快感だね！」
「"正義"を名乗るならせめて筋を通しな！！半端な正義なんぞアタシら悪党よりも悪でしかないからね！」

ギルドに所属するチーム「five bearing」のリーダーを務める豪放磊落な女性。正義を振りかざす者を嫌い、目には目を歯には歯を、暴力には暴力を返す主義。自身の懐に入れた者への面見は良い。

普通の家庭で育つが子供の頃から車が好きで、親の車の運転を良く見ていた上にこっそり触りまくっていた為に、免許を取れる年齢には目をつむっていても運転出来るレベルになっていた。トラックに限らずどんな乗り物も乗りこなす彼女にとってドライバーという職業は天職とも言える職業だった。ある時、あおり運転をされ、煽り返してカーチェイスに発展。熱いチェイスの後、意気投合した相手の男性と結婚。子供は出来なかったが、養子を取り、にぎやかで幸せな家庭を築く。

そんな彼女に転機が訪れたのは養子の息子が高校に上がった頃だった。息子がひたたくり犯を追いかけ、逃げた犯人が車に跳ねられて亡くなったという事件が起きたのは。不可抗力だ。息子は悪くは無い。けれど、世間は良しとしなかった。その時高校生だった息子は着ていた制服から学校を特定され、"正義"を掲げた人々から"人殺し"として制裁を受けた。学校にも通えなくなった息子は、たまたま現場に居合わせ止めようとした夫と共に落ちて亡くなった。それくらい彼女にとって「正義」が何より嫌いな言葉になった。

「正義」がアタシから何もかも奪うってんならこっちは奪い返してやるよ！！！！